



2021年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月15日

上場会社名 株式会社シー・エス・ランバー 上場取引所 東
 コード番号 7808 URL <https://www.c-s-lumber.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中井 千代助
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 鈴木 正裕 (TEL) 043-213-8810
 四半期報告書提出予定日 2020年10月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年5月期第1四半期の連結業績(2020年6月1日~2020年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期第1四半期	3,280	△5.4	210	13.5	183	5.4	131	49.2
2020年5月期第1四半期	3,468	—	185	—	174	—	88	—

(注) 包括利益 2021年5月期第1四半期 141百万円(73.1%) 2020年5月期第1四半期 81百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年5月期第1四半期	72.27	71.75
2020年5月期第1四半期	48.54	48.31

(注) 当社は、2019年5月期より決算期(事業年度の末日)を5月31日に変更いたしました。そのため、2020年5月期第1四半期(2019年6月1日から2019年8月31日)と、比較対象となる2019年5月期第1四半期(2018年12月1日から2019年2月28日)の期間が異なるため、2020年5月期第1四半期における対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年5月期第1四半期	13,650	3,386	24.8
2020年5月期	14,625	3,335	22.8

(参考) 自己資本 2021年5月期第1四半期 3,386百万円 2020年5月期 3,335百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年5月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2021年5月期	—	—	—	—	—
2021年5月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年5月期の連結業績予想(2020年6月1日~2021年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,410	△1.0	1,089	1.9	1,042	1.6	640	0.4	352.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(注) 連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動はありません。なお、特定子会社には該当しませんが、連結子会社でありました株式会社CLCコーポレーションは、2020年6月1日付で当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。詳細は、添付資料P4「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(企業結合関係)」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年5月期1Q	1,818,900株	2020年5月期	1,818,300株
2021年5月期1Q	49株	2020年5月期	49株
2021年5月期1Q	1,818,438株	2020年5月期1Q	1,815,300株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情等)	8
(企業結合等関係)	9
3. その他	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、世界的に蔓延している新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大の影響により、依然として厳しい状況で推移しました。緊急事態宣言の解除後は、外出自粛要請等の緩和により、個人消費におきまして僅かに持ち直しの動きが見られたものの、感染再拡大の懸念から景気の先行きについては不透明な状況が継続いたしました。

当社グループが属する住宅関連業界におきましても、低水準の住宅ローン金利や政府による各種住宅取得支援策が継続したものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり新設住宅着工戸数は、前年同期に比べ大幅に減少しました。なお、木材価格の動向といたしましては、在来部門は引き続き下落傾向で推移しているものの、ツーバイフォー部門は北米市場による需要増加により製材価格が値上がりしましたが、当第1四半期への影響はありませんでした。

このような状況のもと、当社グループは「中期経営計画2022」で掲げた成長基盤整備に取り組み、営業部門の強化、保育所賃貸施設用地の取得準備、財務体質の改善に加え、さらなる生産効率・配送効率の向上を進めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,280百万円(前年同四半期比5.4%減)、営業利益は210百万円(同13.5%増)、経常利益は183百万円(同5.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は131百万円(同49.2%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① プレカット事業

当セグメントにおきましては、在来部門・ツーバイフォー部門ともに新規開拓に注力しましたが既存取引先からの受注が低迷し、在来部門は出荷棟数1,056棟(前年同四半期比15.9%減)、出荷坪数37千坪(同11.5%減)となりました。ツーバイフォー部門は出荷棟数319棟(同0.9%増)、出荷坪数15千坪(同7.7%減)となりました。

その結果、売上高は2,747百万円(前年同四半期比7.9%減)、セグメント利益は112百万円(同12.2%減)となりました。

② 建築請負事業

当セグメントにおきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止による営業自粛等の影響により、完工棟数は33棟となりました。

その結果、売上高は487百万円(同12.5%減)、セグメント損失は26百万円(前年同四半期は35百万円のセグメント損失)となりました。

③ 不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、主力としております保育所、介護施設向け賃貸施設により安定した賃料を維持しております。また、引き続き、保育所賃貸施設用地の取得に注力いたしました。

その結果、売上高は147百万円(同42.2%増)、セグメント利益は112百万円(同59.2%増)となりました。

④ その他事業

当セグメントには、不動産販売事業を区分しております。

不動産販売事業におきましては、販売活動に注力し、戸建て住宅2戸及び分譲地3区画の引き渡しました。

その結果、売上高は117百万円(同91.2%増)、セグメント利益は5百万円(同18.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べて975百万円減少して13,650百万円となりました。これは主に、保育所賃貸施設用地の取得に注力し、賃貸不動産（純額）が241百万円増加したものの、現金及び預金が656百万円、受取手形及び売掛金が555百万円減少したことによるものであります。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べて1,026百万円減少して10,263百万円となりました。これは主に社債が400百万円増加したものの、支払手形及び買掛金640百万円、長期借入金340百万円、1年内返済予定の長期借入金177百万円減少したことに加え、納税に伴い、未払法人税等が191百万円減少したことによるものであります。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて51百万円増加して3,386百万円となりました。これは主に、利益剰余金の親会社株主に帰属する四半期純利益による増加と配当による減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大の影響は不透明であるため、2020年7月15日に公表いたしました通期連結業績予想の修正は行っておりません。通期連結業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,312,513	1,655,913
受取手形及び売掛金	2,599,912	2,044,282
たな卸資産	1,067,027	1,136,246
その他	76,589	68,506
貸倒引当金	△7,198	△6,941
流動資産合計	6,048,844	4,898,007
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	981,796	957,812
土地	1,459,357	1,459,357
建設仮勘定	114	3,334
賃貸不動産(純額)	4,850,743	5,091,990
その他	696,802	677,030
有形固定資産合計	7,988,815	8,189,525
無形固定資産	152,167	144,196
投資その他の資産		
投資その他の資産	460,188	442,569
貸倒引当金	△24,566	△23,863
投資その他の資産合計	435,622	418,705
固定資産合計	8,576,605	8,752,428
資産合計	14,625,450	13,650,435

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,845,382	2,205,350
短期借入金	1,113,000	1,090,000
1年内償還予定の社債	—	100,000
1年内返済予定の長期借入金	701,012	523,528
未払法人税等	236,216	45,191
賞与引当金	—	59,525
工事損失引当金	6,729	3,500
災害損失引当金	18,279	7,586
その他	1,188,026	1,013,492
流動負債合計	6,108,648	5,048,176
固定負債		
社債	—	400,000
長期借入金	4,178,198	3,837,606
完成工事補償引当金	56,083	59,143
役員退職慰労引当金	144,568	145,289
退職給付に係る負債	150,811	155,019
資産除去債務	4,711	4,710
その他	647,008	613,694
固定負債合計	5,181,381	5,215,464
負債合計	11,290,030	10,263,640
純資産の部		
株主資本		
資本金	522,892	523,142
資本剰余金	308,336	308,586
利益剰余金	2,445,918	2,486,433
自己株式	△64	△64
株主資本合計	3,277,082	3,318,098
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	60,174	75,344
繰延ヘッジ損益	—	△4,837
為替換算調整勘定	△1,837	△1,809
その他の包括利益累計額合計	58,337	68,696
純資産合計	3,335,420	3,386,794
負債純資産合計	14,625,450	13,650,435

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年6月1日 至2019年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年6月1日 至2020年8月31日)
売上高	3,468,140	3,280,335
売上原価	2,746,656	2,545,177
売上総利益	721,484	735,157
販売費及び一般管理費	535,911	524,452
営業利益	185,572	210,705
営業外収益		
受取利息	221	211
受取配当金	2,122	2,248
受取賃貸料	8,550	9,848
受取保険金	—	6,150
その他	6,804	5,449
営業外収益合計	17,699	23,907
営業外費用		
支払利息	22,502	19,277
社債発行費	—	14,119
賃貸費用	4,656	5,042
その他	1,720	12,278
営業外費用合計	28,880	50,718
経常利益	174,391	183,894
特別利益		
固定資産売却益	—	160
受取保険金	—	2,805
特別利益合計	—	2,965
特別損失		
固定資産除却損	22,932	—
災害による損失	—	1,953
特別損失合計	22,932	1,953
税金等調整前四半期純利益	151,459	184,906
法人税、住民税及び事業税	57,741	37,721
法人税等調整額	5,608	15,757
法人税等合計	63,350	53,479
四半期純利益	88,109	131,427
親会社株主に帰属する四半期純利益	88,109	131,427

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益	88,109	131,427
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,625	15,169
繰延ヘッジ損益	—	△4,837
為替換算調整勘定	△565	28
その他の包括利益合計	△6,190	10,359
四半期包括利益	81,918	141,786
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	81,918	141,786

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	プレカット	建築請負	不動産賃貸	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,776,720	526,310	103,739	3,406,770	61,370	3,468,140	—	3,468,140
セグメント間の内部売上高 又は振替高	207,112	30,413	300	237,826	—	237,826	△237,826	—
計	2,983,833	556,723	104,039	3,644,596	61,370	3,705,966	△237,826	3,468,140
セグメント利益又は損失(△)	128,434	△35,948	70,418	162,904	6,662	169,566	16,005	185,572

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産販売事業を含んでおり
ます。2. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間の取引消去17,310千円、未実現利益の調整額
△896千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年6月1日 至 2020年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	プレカット	建築請負	不動産賃貸	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,543,344	471,696	147,979	3,163,020	117,315	3,280,335	—	3,280,335
セグメント間の内部売上高 又は振替高	204,431	15,382	—	219,814	—	219,814	△219,814	—
計	2,747,775	487,078	147,979	3,382,834	117,315	3,500,149	△219,814	3,280,335
セグメント利益又は損失(△)	112,748	△26,073	112,106	198,781	5,435	204,216	6,488	210,705

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産販売事業を含んでおり
ます。2. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間の取引消去13,399千円、未実現利益の調整額
△6,767千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(企業結合等関係)

(連結子会社の吸収合併)

当社は、2020年4月14日開催の取締役会決議に伴い、当社の完全子会社である株式会社CLCコーポレーションとの間で、同日付で合併契約を締結し、同年6月1日に同社を吸収合併しております。

1 取引の概要

(1) 被結合企業の名称及びその事業の内容

被結合企業の名称 株式会社CLCコーポレーション

事業の内容 不動産賃貸事業

(2) 企業結合日

2020年6月1日

(3) 企業結合の法的形式

当社を存続会社とし、株式会社CLCコーポレーションを消滅会社とする吸収合併方式

(4) 結合後企業の名称

株式会社シー・エス・ランバー

(5) 企業結合の目的

当社グループ内での当該事業における人員の確保や資金調達力の拡大、経営の効率化を図り、もって不動産賃貸事業拡大を推進すること等を目的としております。

2 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2019年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年8月31日)
プレカット事業	2,804,511	2,595,841
建築請負事業	—	—
不動産賃貸事業	—	—
その他事業	—	—
合計	2,804,511	2,595,841

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。
2. 金額は、販売価格によっております。
3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2019年8月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年8月31日)	
	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)
プレカット事業	3,049,988	2,122,783	2,739,083	2,156,283
建築請負事業	681,173	706,934	667,094	723,162
不動産賃貸事業	—	—	—	—
その他事業	—	—	—	—
合計	3,731,161	2,829,718	3,406,177	2,879,446

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2019年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年8月31日)
プレカット事業	2,776,720	2,543,344
建築請負事業	526,310	471,696
不動産賃貸事業	103,739	147,979
その他事業	61,370	117,315
合計	3,468,140	3,280,335

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。